

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	第1回西区アートフェスティバル 【事業費予算 1,520千円】
事業目的・概要	(1)「アート」の表現を通して西区全体の文化風土を耕して、区民の一体感を醸成する。 (2)西区でアートの表現活動に取り組んでいる団体等に発表の場を提供し、幅広い区民から知ってもらう。 (3)大学の存在をはじめ、学術・文化豊かな西区のパワーを発信する。 これらを開催目的とし、第1回は「音楽・芸能」分野の団体を対象にした発表の場として開催した。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	○開催日時:平成25年10月27日(日)午前10時～午後4時 ○開催会場:黒崎市民会館1階ホール ○出演団体:13団体 ＜地域コミュニティ団体＞ ・山田校区ふれあい協議会「山田っ子隊」 ＜学校関係団体＞ ・青山小学校合唱部・小針中学校合唱部・坂井輪中学校吹奏楽部・新潟清心女子中学・高等学校ハンドベル部・新潟大学室内合唱団「カンマーコール」 ＜公民館利用団体＞ ・西内野吹奏楽団・合唱団(コーラス)円(まどか)・アンサンブルフィーデル・民謡佳月会 ＜伝統芸能団体＞ ・新潟楽所・赤塚伝統芸能保存会・青山翔龍会 ○出演者:約290人 ○来場者:延べ614人
事業の評価 地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など	○地域課題の抽出 ・西区は、坂井輪地域・西地域・黒崎地域の大きく3地域で構成されているため、各地域の文化活動は盛んだが、西区が一体となった文化活動が見られなかった。そこで、区民の一体感を醸成を目指し、西区で音楽活動に取り組んでいる団体等に発表の場を提供する事業を実施する事は、委員にとっても初めての試みで、とてもやりがいのある取組となった。 ○評価 ・西区で13の音楽団体が一堂に集まって実施できたことに、驚きと感動を感じた。胸を張って誇れる事業で、レベルの高い内容だった。また、委員一丸となってスムーズな進行に努め、やり終えたという充実感を感じることができた。 ・アンケート調査の意見では、「素晴らしい内容で、次回もぜひ見に来たい」と満足度が約90%だった。また、事業報告記事を掲載した自治協広報紙への区民意見にも、アートフェスティバルに関する好評な意見が多く寄せられ、区民の一体感を醸成ができた」と評価したい。 ○課題 ・自治協主催であるが、自治協委員の参加が少なかった。 ・様々な世代の交流に繋がりができることが理想。 ・広報やPR方法をもっと工夫していく必要性を感じた。 ・参加団体によって、来場者にばらつきがあったので、プログラム構成を検討する必要がある。
備考	